



vol. 52
ギカイホウコク
12
DEC 2024

2024年も 政治とカネの問題… 給与カットは アピールですか?



特集 **速報! 11月議会
& 報酬審ほか**

市が始めた「Park-UP事業」とは…
第1弾の伏見区・北鍵屋公園が完成!

すがや浩平

京都市議会議員事務所

市政に関するご意見・ご要望をお待ちしております。

.....
.....
.....

日本維新の会への入党を希望する。 選挙(立候補)に興味がある。 ポスター掲示を許可する。

お名前	フリガナ	ご連絡先	() -
ご住所	〒		

※ ご記入いただいた個人情報は、ご連絡以外の目的では使用いたしません。

FAX	1 上記に記入し、キリトリ線で切る	2 右記番号までFAXする	3 後日ご連絡させていただきます	FAX 075-493-6564
Email	1 QRコードを読み取るかメールアドレスを入力する	2 項目を記入し、送信する	3 後日ご返信させていただきます	Email sugayakohei0919@yahoo.co.jp

※ 上記の枠内にご記入のうえ、写真に撮ったものをメールに添付し送信いただいても大丈夫です。



日本維新の会 党員・候補者募集

日本維新の会では、党の綱領にご賛同いただき入党してくださる方と立候補者を募集しています。入党には年額2千円の党費と審査が、立候補には公募申請がそれぞれ必要となります。詳しくは「京都維新の会」ウェブサイトにてご確認ください。 <http://kyoto-ishin.jp/>



毎月第2土曜日に議会報告会を行なっています。

私、京都市議会議員の菅谷浩平は、毎月定例の議会報告会を下記の通り開催しております。是非ともお誘い合わせのうえ、お気軽にご参加ください。皆さまからのご意見・ご要望をお待ちしております。

[日時] 毎月第2土曜日夕方5時～6時 [場所] 菅谷浩平 京都市議会議員事務所

ポスター掲示ご協力のお願ひ (ポスター/A2サイズ タテ594mm×ヨコ420mm)
ご自宅などの外壁・窓ガラス・フェンスなど、ポスターの掲示を許可していただける場所を探しています。

▲ポスター(A2サイズ)

著作権法上、本紙掲載の写真、図、文章及びデザインの無断転載、借用、複製は禁じられています。

発行元 菅谷浩平 京都市議会議員事務所
問い合わせ先 〒603-8232 京都市北区紫野東野町20-1 Tel 075-493-6564

次号予告 2025年1月12日(日)発行予定

01 京都市11月議会

市職員の給与引き上げなど計74議案が提出

京都市11月議会が11月27日に開会し、市は今年9月の市人事委員会勧告に従い、市職員らの給与の引き上げなどを盛り込んだ総額約52億5400万円にのぼる2024年度一般会計補正予算案のほか、障害者就労支援の給付費を不正請求したとして、就労支援事業所の業務執行社員に対し、約4070万円の損害賠償を求めて提訴する議案など計72議案を市議会に提出した。

また、共産党市議団と無所属1名の議員らは、子ども医療費助成制度の対象年齢を18歳まで引き上げる条例改正案と、市立小中学校の給食費無償化を定める条例制定案の計2議案を市議会に提出した。

02 京都市特別職報酬等審議会

23年ぶり市特別職の報酬に関する審議会を開催 松井市長「カットをアピールするやり方は…」!?

11月29日、京都市の特別職にあたる市長や副市長の給与のほか、市議会議員の報酬の適正な額などについて検討する有識者会議の初会合が市役所内で開かれ、物価高などの社会情勢や市の財政状況などを理由に、出席した大学教授や経済団体の関係者など7名の委員らは、支給額を改定することで一致した。

今年8月、松井市長は定例の記者会見で、「市長が選挙などを意識して、カットをアピールするやり方は見直したほうがいい」と発言し、2001年以来開かれていなかった市特別職報酬等審議会を23年ぶりに設置し、有識者らに適正な金額の議論を委ねる方針を示していた。

03 関西広域連合委員会

関西広域連合長に三日月滋賀県知事が再選！

11月21日、近畿2府4県と鳥取県、徳島県の知事らに、京都市を含む4政令市の市長らで構成する関西広域連合委員会が大阪市内で開かれ、任期満了に伴っておこなわれた同広域連合長の選挙において、三日月滋賀県知事が再選を決めた。三日月氏の任期は12月4日からの2年間で、同副広域連合長には引き続き、西脇京都府知事が務めることとなった。



▲関西広域連合長に三日月滋賀県知事（中央）の続投が決まる

市が始めた「Park-UP事業」とは… 第1弾の伏見区・北鍵屋公園が完成！

地域住民らで公園の利用方法などを決められる!? 地域の交流施設を併設したコンビニ店がオープン

京都市は2024年度から、市が所管する約900か所の公園について、地域住民らが利用方法などを決められる新しい公園の運営モデル「Park-UP事業」を開始した。市が定めたボール遊びなどに関する画一的なルールの見直しや、営利目的での使用を許可するなど、公園の新たな活用方法を募集し、公園のあり方の見直しを図っていく考えだ。

公園の新たな活用を希望する地域住民らは、活用内容を市に提案し、「活用方針を決定した後、「公園運営委員会」として公園の管理運営を担う。活用の具体例として、少人数の児童らに限られるボール遊びについて時間帯を区切って対象を拡大させたり、キッチンカーでの飲食提供などを想定する。



▲伏見区・北鍵屋公園が新たに市の事業で生まれ変わる

11月29日、京都市伏見区にある北鍵屋公園の敷地内に、市の同事業を活用した第1弾として、地域の交流施設を併設した「セブンイレブン伏見北鍵屋公園店」がオープンした。

このほか、中区にある新京極公園など計4か所の公園で独自の取り組みが進められている。 お問い合わせ ▼京都市建設局みどり政策推進室 電話(075・222・4114)

京都市議会議員・北区 菅谷 浩平 (38)



所属政党/日本維新の会
党の役職/京都府総支部政務調査会副会長
地域活動/消防団・少年補導・子ども見守り隊ほか

1986年に京都府京丹後市網野町で生まれる。京都府立網野高校、明治大学法学部を卒業後、大和証券株式会社で営業マンとして働く。2015年に28歳で京都市議選に北区から立候補し初当選。公約に掲げた議員報酬30%カットは自主的に実行中。

編集後記 Editor's note

今年もまたひとつ、政策を前に進められることができた。2020年2月議会でわたしは、2018年の都市公園法の改正を踏まえ、「地域住民のニーズに応じた公園のあり方を住民が主体となって決められる、こういった方向性に市はいち早くシフトすべき」と提案していた。当時は市も前向きな答弁をしなかったが、あれから4年が経過するなかで、「各公園のニーズや実情をよく知る地元住民が主体となって、画一的な公園のルールを見直してもらい、公園の新たな魅力を引き出したい」として、今年度から「Park-UP事業」を開始したのだ。来年も引き続き、ひとつでも多くの政策が実現されるように頑張ります。

菅谷浩平 京都市議会議員事務所

〒603-8232 京都市北区紫野東野町20-1
Tel 075-493-6564
Email sugayakohei0919@yahoo.co.jp

